

第22期 決算公告

2019年6月26日

大分県大分市東大道1丁目9番1号
大分ベンチャーキャピタル株式会社
代表取締役 黒木 達夫

貸借対照表 (2019年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	412,251	流 動 負 債	27,691
現金及び預金	404,101	リース債務	1,147
貯蔵品	12	未払金	275
前払費用	162	未払費用	164
未収収益	7,975	前受収益	17,966
固 定 資 産	197,530	未払消費税	3,088
有形固定資産	6,243	預り金	785
建物付属設備	558	未払法人税等	3,444
什器備品	3,366	賞与引当金	818
リース資産	2,318	固 定 負 債	5,519
無形固定資産	1,080	リース債務	1,653
電話加入権	218	役員退職慰労引当金	2,950
ソフトウェア	861	退職給付引当金	916
投資その他の資産	190,207	負 債 の 部 合 計	33,211
投資有価証券	180,309	(純資産の部)	
繰延税金資産	9,897	株 主 資 本	576,570
		資 本 金	50,000
		利 益 剰 余 金	526,570
		利 益 準 備 金	2,250
		(その他利益剰余金)	(524,320)
		別 途 積 立 金	320,000
		繰越利益剰余金	204,320
		純 資 産 の 部 合 計	576,570
資 産 の 部 合 計	609,781	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	609,781

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価を把握することが極めて困難と認められるもの

移動平均法による原価法により行っております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。

無形固定資産

定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

リース資産

リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

(追加情報)

『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正』（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当事業年度から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	576,570円	48銭
1株当たり当期純利益	32,070円	41銭